

軽自動車

軽自動車は早め早めの エンジンオイル交換をおすすめします！

軽自動車は車のサイズ、エンジンも小さく、あまりエンジンオイルに負担がかかっていない印象があります。しかし実際は、軽自動車のエンジンは普通車に比べ常にエンジンが高回転で走行していることが多く、エンジンオイルに負担をかけています。また、普通車に比べてオイル量も少ないため、早めの交換がおすすめです。

軽自動車(NA)エンジンオイル交換サイクル

	通常時	シビアコンディション
スズキ	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月
ダイハツ	10,000km 又は 半年	5,000km
トヨタ	10,000km 又は 半年	5,000km
日産	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月
富士重工業	10,000km 又は 半年	5,000km
ホンダ	10,000km 又は 1年	5,000km 又は 半年
マツダ	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月
三菱	10,000km 又は 半年	5,000km 又は 3ヶ月

軽自動車と普通車の比較

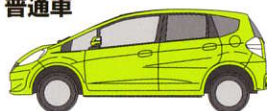
軽自動車



例・ダイハツ タント

軽自動車のダイハツ タント、普通車のホンダ フィットを例に、その違いを見てみましょう。

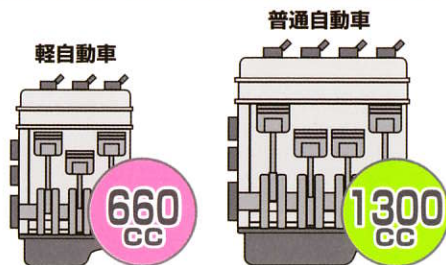
普通車



例・ホンダ フィット

① 排気量の比較

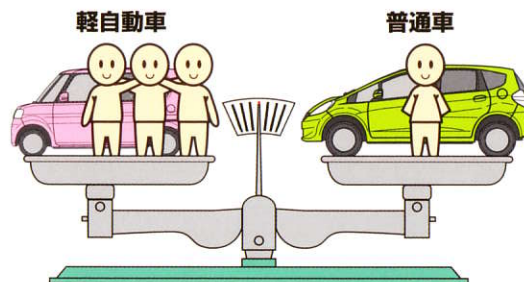
軽自動車のエンジンは小さい！



軽自動車は、車両法の規格によりエンジンの排気量は660cc以下と定められています。その排気量は、コンパクトカーであるフィットの1300ccと比べても約半分の排気量となります。

② 車両重量の比較

車両重量は
普通車とあまり変わらない！



車両重量
約940kg

車両重量
約1040kg

軽自動車は全長・全幅・全高にも規制があり、見た目は普通車よりも小さいですが、車両重量は1トン近くあり、普通車、特にコンパクトカーと比べあまり差はありません。タントとフィットではその差は100kg程度で、大人約2人分の差です。軽自動車に2人多く乗れば、人を加えた重量はほぼ同じとなります。

③ エンジン回転数の比較(時速60km走行時)

普通車よりもエンジンは高回転！

軽自動車

約1700
回転



普通車

約1350
回転



軽自動車は普通車に比べてエンジンが小さく車両重量がほぼ同じということは、同じ時速60kmのスピードで走った場合、普通車に比べて回転数が上がります。常に高回転である軽自動車のエンジンは摩擦が多く、熱も多く発生し、エンジン内部が高温になります。エンジンオイルは高温にさらされると、酸化による劣化が進むため、軽自動車はエンジンオイルの劣化が早くなります。

早めのオイル交換をおすすめします。

過酷なエンジン使用環境の軽自動車には
高温に強いMobil 1™をおすすめします。

軽自動車(NA)には

Mobil 1™ 0W-20

合成油 API SN, ILSAC GF-5



軽自動車のエンジンオイルは、高温にさらされているため劣化が早くなります！